

2007年12月6日

2008年1月～3月期 ナフサ国産基準価格の見通し  
及び石油化学製品の価格修正について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社（本社：東京都港区、社長：小林 喜光）は、2008年1月～3月期におけるナフサ国産基準価格を68,000円/klと見込み、各石油化学製品の価格修正を実施します。

当社は、鹿島事業所・水島事業所において原料多様化のための分解炉の増設を実施するなど、継続的なコスト削減努力を行ってきましたが、かかる施策だけでは2004年来の原油及びナフサ価格の高騰による大幅なコスト上昇を吸収しきれず、これまでに、各製品で10回前後の価格修正を実施しました。この結果、現行の各製品価格は、ばらつきはあるもののナフサ国産基準価格に換算して、概ね60,000円/kl前後のレベルまで値上げが浸透しています。

その後、更なる価格修正の実施についてナフサ価格の動向を注視しながら慎重に検討してまいりましたが、本年12月以降原油・ナフサ高が一段と進み、来年1月以降のナフサ国産基準価格は、68,000円/klに達する見通しです。

以上の理由により、別紙の通り石油化学各製品の価格修正を実施することといたしました。また、今回価格修正する製品以外についても、上記の基準価格に基づき、順次価格修正を打ち出す予定です。

なお、ベンゼンを主原料とするフェノールについては、ベンゼン価格部分以外に、原油・ナフサの高騰に伴う用役費の上昇を理由に既に本年10月～12月期より価格修正を実施しています。また、また、フェノールを主原料とするビスフェノールAについても、フェノール及びビスフェノールA自体の用役費上昇を理由として20円を超える値上げを打ち出し現在鋭意交渉中であり、更にナフサが高騰することが予想される来年1月以降についても追加値上げを検討しています。

※別紙：各製品の価格修正時期および修正幅について

[本件に関するお問合せ先]  
三菱化学株式会社 広報・IR室  
Tel. 03-6414-3730

各製品の価格修正時期および修正幅について

(1) 酸化エチレン (EO)

時期 2008年 1月 1日 出荷分より

修正幅 14円/KG以上

(2) アルファーオレフィン (AO)、高級アルコール (HA)

時期 2008年 1月 1日 出荷分より

修正幅 20円/KG以上

(3) オキソアルコール (2エチルヘキサノール、ノルマルブタノール、イソブタノール)、  
ブチルアルデヒド (ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド)、

時期 2008年 1月 1日 出荷分より

修正幅 16円/KG

(4) アセトン

時期 2008年 1月 1日 出荷分より

修正幅 20円/KG

(5) メチルイソブチルケトン (MIBK)

時期 2008年 1月 1日 出荷分より

修正幅 26円/KG

(6) グリコールエーテル

時期 2008年 1月 1日 出荷分より

修正幅 21円/KG

※ 上記とは別に、現在、海外市況との内外価格差是正等の理由により

30円/KGの価格修正を交渉中